



# 六中だより

～自主・勤勉・共生～

No. 8

令和6年12月発行  
港区立六本木中学校  
校長 松島 智子

## 人権について

校長 松島 智子

2024年が終わろうとしています。4月からここまで、みなさんにとって納得のいく年だったでしょうか。それともうまくいかず後悔が残る年だったでしょうか。よいことも悪いことも含めてそれは、自分をより成長させてくれる経験値になったことでしょう。

12月9日の全校朝礼で、私は「子どもの人権」について話をしました。今、皆さんが好きなことができたり、不自由なく過ごしたりできているのは、人権が守られているからです。しかし、その人権がひとたび脅かされることにでもなれば、当たり前のことが当たり前できなくなります。さらにそのことで立ち直れないほどの心の傷を負うこともあります。特に小中学生の間は、まだ精神的にも未熟な存在であり、ちょっとしたことでも気を病んだり、トラブルになってなかなか解決しなかったりすることもあります。

では人権を阻害するものは何でしょう。一番身近な問題として挙げられるのは、「いじめ」や「SNSに書き込み」によって相手の気持ちを考えずに一方的に攻撃や誹謗中傷をしてしまうことです。やっている側は自分ではいじめているつもりはない、悪口を言っているつもりはなくてもされている側が自分に対する行為としてとらえれば、それはいじめと認定されます。このようなことが実際に皆さんの周りでも起こっていないでしょうか。

そこで、皆さんに学校生活の中で次のようなことに気を付けてほしいと願っています。

- 1 常に他者のことを思いやる気持ちを忘れない。自分本位で行動しない。
- 2 自分がされて嫌なことを他人にもしない。行動だけでなくもちろん言葉も同様です。
- 3 自分の周りで困っている人がいたら声をかけてあげよう。傍観者になってはいけない。

そして決して一人で悩まず、信頼できる大人に相談しよう。

- 4 自分の言動や行動を常に振り返ろう。そして相手に不快な思いをさせているようであれば反省し、その気持ちを相手にしっかり伝えよう。
- 5 「いじめや誹謗中傷などを決して許さない。」という雰囲気クラスや学年全体で常に話し合って皆が安心して過ごせる環境を作ろう。



12月4日には、3年生とS組が、サントリーホールで行われた「音楽鑑賞教室」に行って参りました。東京フィルハーモニー交響楽団の素晴らしい演奏を、世界一といわれる音楽ホールで聞けることはとても貴重な体験でした。演奏もさながら、指揮者であり進行役の辻 博之さんの軽快なお話も相まって、迫力ある演奏に生徒達は引き込まれていました。また、パイプオルガンの透き通った音色も素晴らしかったです。この体験を通して、生徒達は改めて音楽の楽しさ、素晴らしさを全身で感じとったのではないのでしょうか。このような機会を与えていただけることに感謝しています。

また、12月4日午後には「マイスクールPRコンペティション」が区議会棟及び議会場で行われ本校生徒会の2名も参加しました。各学校が学校と地域をつなげる取組について発表を行った後、互選により代表校を決め、本選へと進みます。本校は「お花プロジェクト」の活動について発表しました。今後はさらに地域にも貢献できる取組を考えて実践していきたいです。

12月9日には、今年度初めの試みであった海外修学旅行の報告会がシンガポール大使館にて行われ、本校の3年生女子生徒2名が英語で事後を振り返る発表を行いました。海外修学旅行の思い出に触れながら、今回の旅行で得たことや感想を英語で大使の前で述べました。このような機会が与えられ、今後さらに海外に向けて視点が広がり、グローバルに活躍する人材を輩出していけたら、そういった意味でも今回の修学旅行は価値のあるものになったといえるでしょう。

12月20日には、2年生の「鎌倉校外学習」が実施されました。実施日の1週間前まで、インフルエンザなどの感染症が蔓延していましたが、何とか落ち着いてくれました。お天気にも恵まれ寒さもそれほど感じず、生徒は班で決めた場所を回っていきました。事前学習や係の打合せなど入念に取り組んだ結果、大きなトラブルもなく各班とも時間を意識して行動できたようです。

今回、実行委員が決めたスローガンは「ルールを守って enjoy 鎌倉 ～T・P・Oをわきまえよう～」でしたが、概ね守ることができ、日々の成長を感じました。

またこの日は、1年生による六本木、麻布十番の地域清掃も行われました。手分けをしながら1時間ほど回りましたが、季節柄人が多く集まる場所は、前回7月に行った時よりもゴミの量が多かったそうです。みんなが気持ちよく快適に過ごせるように、ゴミを捨てるべきところにしっかりと捨てること、また資源として活用できるものは所定の場所に集めるなど、一人一人の心がけが大切です。六本木中ではこのような取組を今後も継続して実施し、地域の一員として役に立てる生徒の育成を心がけてまいります。

さて、3年生はいよいよ受験に向け、本格的に準備をしていく時期になりました。自分の夢や希望の職業選択に向けて進路を切り拓いていかなければなりません。毎日の地道な努力に勝るものはありません。本当に戦う相手は自分自身です。やればやった分の結果が付いてきます。

3年生に限らず1・2年生もこの冬休みを有効に活用し清々しい気持ちで3学期を迎えましょう。

## 2学期の主な表彰

### ○ 中学生の「税についての作文」受賞者

先月の学校だよりで紹介した3-1 T.Mさんの作文が「**国税庁長官賞**」を受賞しました。大変名誉な賞です。おめでとうございます。

### ○ 「税の標語」入賞作品

- ・東京国税局間接税連合会「佳作」 3-1 H.Kさん『**明日のため 税の知識を 深めよう**』
- ・港区教育委員会賞 3-2 O.Rさん 『**みんなの税 納めてより良い 国づくり**』

- ### ○【部活動】
- |          |                 |   |
|----------|-----------------|---|
| 男子バスケット部 | 港区中学校新人大会       | 準優勝                                     |
| 女子バスケット部 | 港区中学校新人大会       | 優勝                                      |
|          | II地区中学校新人大会     | 優勝 (1月の都大会に出場します)                       |
| ソフトテニス部  | 港区中学校ソフトテニス新人大会 | では個人、団体ともに準優勝<br>男女とも都大会に出場しましたが、惜しくも敗退 |